

様式第2号(第3条、第6条、第7条及び第8条関係)

事業計画書(実績書)

令和7年3月31日

団体名 綾部市自主防災組織等ネットワーク会議

事業の目的	会員の共助の精神に基づく、会員間の交流や研修会、合同訓練等自主的な活動を行うことにより、風水害、地震等の災害による被害の防止及び軽減を図ることを目的とする。
事業の名称	綾部市自主防災組織等ネットワーク事業
事業費 (市補助金)	326,762円 (150,000円)
補助金の使途	本ネットワーク会議が主催する研修会等の経費及び加盟団体が実施する防災訓練への助成を行う。
事業実施期日	令和6年4月1日～令和7年3月31日
事業実施場所	綾部市内一円
事業の概要 (事業の実施方法、内容について記入してください。)	① 訓練助成金の支給 1自治会に助成金を支給 ② 防災研修会の実施 事例発表 志賀郷地区自治会連合会の取り組みについて 志賀郷地区自治会連合会 会長 久木 加代子 様 講演「地域を守る絆～能登半島地震と台風7号から見る綾部の防災力～」 公立大学法人 福知山公立大学 地域経営学部 准教授 大門 大朗 様 ③ 防災訓練の実施 各地区自主防災本部(自治会連合会) 避難訓練、情報伝達訓練、防災研修等 各自治会自主防災訓練 58自治会 1,893人 ④ 防災資機材の整備(各地区自治会連合会) 備蓄食料、担架、ヘルメット、簡易トイレ、拡声器 他 ⑤ 綾部市災害ボランティアセンターへの参画
補助金の効果(成果) (計画書では期待できる効果を、実績書では得られた成果を記入してください。)	近年、地震や異常気象による災害が多発している中、地域防災の要として自主防災組織の育成が重要になっている。 本会議では、研修会の実施や訓練に対する助成を行い地域の防災に関する意識・知識・技術の向上を図り安全で安心なまちづくりに貢献した。

様式第4号(第3条、第7条及び第8条関係)

収支予算書計算書

令和7年3月31日

団体名 綾部市自主防災組織等ネットワーク会議

(単位 円)

収入の部	区 分	予算額	収入済額	明 細
	繰 越 金	85,281	85,281	令和5年度からの繰越金
	補 助 金	150,000	150,000	綾部市団体事業補助金
	会 費	194,000	194,000	194団体×1,000円
	利 子 等	1	65	預金利子
	合 計	429,282	429,346	
支出の部	区 分	予算額	支出済額	明 細
	会 議 費	30,000	21,800	研修会会場使用料等
	事 業 費	350,000	275,118	講師謝礼、講演資料印刷、防災用資機材購入費、訓練助成金
	事 務 費	40,000	29,844	郵送費、封筒等
	予 備 費	9,282	0	
	合 計	429,282	326,762	
差 引		0	102,584	